

20 棟目の PMO 『PMO 日本橋江戸通(仮称)』 日本土地建物と野村不動産で共同開発

日本土地建物株式会社(本社:東京都千代田区/代表取締役社長:平松 哲郎)と野村不動産株式会社(本社:東京都新宿区/取締役社長:中井 加明三)は、共同でオフィスビルを開発いたします。

本事業は、2014年11月1日に日本土地建物株式会社と事業統合した分割会社日新建物株式会社が、2012年から小伝馬町ビル建替え計画として検討を進めてきたものです。2013年3月より2社が共同して隣地購入を進め(計画地を141坪から302坪へ拡大)、この度、野村不動産がシリーズ展開する中規模ハイグレードオフィスビル「PMO(プレミアム ミッドサイズ オフィス)※1」の20棟目「PMO日本橋江戸通(仮称)」として、工事に着手いたしました。

当事業は、これまでのシリーズにはない新しい取り組みとして「PMO+」を進めており、打ち合わせ・会議などを行えるラウンジ、キッチンやラボを可能とする専有部への給排水設備などを導入しております。

なお、竣工は2016年6月を予定しており、竣工後の運営管理は野村不動産グループにて行います。



外観完成予想図



位置図

◆このニュースリリースは、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会にお届けしています。

この件についてのお問い合わせ先

日本土地建物株式会社 広報室 清水、原 (電話: 03-3501-6179)

野村不動産株式会社 広報部 大西、阿部 (電話: 03-3348-7805)

【PMO 日本橋江戸通(仮称)計画概要】

所在地: 東京都中央区日本橋小伝馬町 2-2 他
敷地面積: 930.61 m²
延床面積: 7,349.32 m²
規模: 地下 1 階、地上 9 階
完成予定: 2016 年 6 月予定

【本事業の特徴】

- 事業比率 日本土地建物 50%:野村不動産 50% の共同事業
- 耐震・BCP・環境性能を強化
 - ・24 時間電力供給可能、テナント用非常用発電機スペース対応
 - ・I 類構造体、照明に LED を採用
- PMO 初となるラウンジを 1 階に設置
 - ・テナントや来訪者がミーティング等に利用可能
 - ・災害時の待機場所として利用可能
- 基準階に給排水ニーズがあるテナントに対応可能なエリアを設置
 - ・テストキッチン、ミニラボニーズに対応可能
- 基準階にホール（多目的スペースを設置）
 - ・更衣室、休憩室、倉庫等として利用可能



エントランス完成予想図

※1

pmo
PREMIUM MIDSIZE OFFICE

とは・・・

野村不動産がシリーズ展開しているプレミアム ミッドサイズ オフィス「PMO」は、中規模サイズでありながら大規模ビルと同等の機能性とグレードを併せ持つ、新しいカテゴリーのオフィスビルです。この PMO シリーズは企業経営者の生の声にお応えする形として誕生し、「優秀な人材の確保」、「取引先等関係者からの信頼度向上」等、入居企業様の経営戦略上の武器となる価値をご提供しています。2008 年竣工の第一号案件「PMO 日本橋本町」を皮切りに 17 本目まで竣工。いずれの物件も高稼働を維持しておりマーケットからも高い評価を頂いています。現在、本件含め 10 棟(累計 27 棟)の事業化を推進中ですが、今後も千代田区、中央区、港区のほか、新宿区等にもエリアを拡大し PMO シリーズの事業拡大に取り組んでまいります。

詳細はこちらをご覧ください⇒<http://www.pmo-web.com/>